

IGE・トビタテ 医療ボランティア



2018年に参加した前田音羽さんと森田まなさん



DREAM ON WITH IGE

医療ボランティアの概要

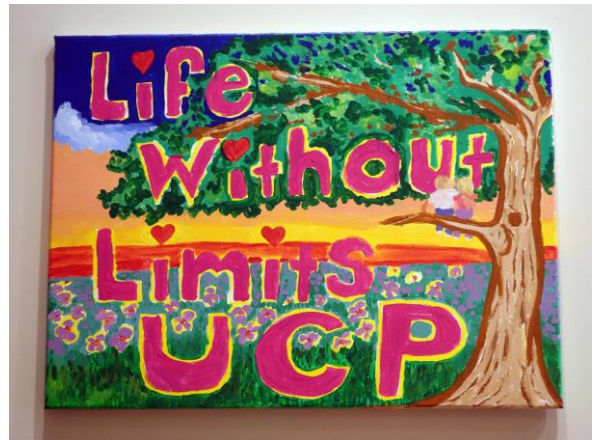
IGEの医療ボランティアは、アメリカ西海岸のアーバイン（Irvine）市にあるUCP（United Cerebral Palsy）で行います。UCPは、主に脳性マヒで体の不自由な子供の治療を行うメディカル施設で、医者（PT, OT, メディカル・ドクター）が約250人、それにスタッフが約20人とボランティアによって運営されています。

Life without Limitをスローガンに、子供の持っている可能性を究極まで引き出し、普通の人の様に生活できるようになることを目的としています。

夏休みであれば、UCPボランティア中に Bike Campを1～2週間行い、障害者が自分で自転車に乗れるようにするキャンプに参加します。このキャンプは Down Syndrome Association of Orange County (DSAOC)とUCPがコラボで行う活動です。大体8月始めに行われます。



2017年の医療ボランティアに参加した
柳瑞葉さん（茨木県出身、高校2年生）
左はUCPスタッフのALicia



UCPのスローガン**Life without Limit**
(UCPの生徒の作品)

前田音羽さんの体験談



2018年、トビタテ留学 UCPで医療ボランティア 前田 音羽さん（札幌市出身）

私は幼い頃から習っているフィギュアスケートで、中学生時代に二度大きな怪我をし、フィギュアスケートを思い切り出来ず悔しい思いをしたこと、その休養中に養護学校でボランティアをさせて頂いたことからリハビリの大切さを知り、将来はパラリンピックを支える医療スタッフを志しています。

この夏、文部科学省が推奨しているトビタテ！留学JAPANの派遣生として、アメリカ カルフォルニア州 アーバイン市にある、障がいを持つ子ども達のリハビリをする専門施設UCP of Orange County で、2週間ボランティアさせて頂きました。

手配は全てIGEにお任せしました。IGEはアメリカに本社があり、日本に支社があるので、複雑な書類提出も全て日本語でサポートをしてくださいました。また、高校生の医療ボランティアの受け入れ先は珍しいので、実績のあるIGEでのサポートは本当に心強かったです。

1週目は午前中にAOI College of schoolで本場の英語レッスンを受講しました。午後はUCPで翌週のBike campに向けての準備をしました。実際に子どもたちと直接触れ合うことはできませんでしたが、面接のときに私の想いを真剣に聞き、持参した日本の伝承玩具に興味を持って頂けたことは本当に良い機会でした。2週目は実際にBike campという障がいを持つ子どもたちが1人で自転車に乗れるようにサポートするプログラムに学生ボランティアとして参加させて頂きました。

Bike Campは5日間の日程で1日に5セッションあり、1セッションに8名、計40名の子どもたちが参加しました。1人の子どもに2～3人のボランティアが付き添い、指導は iCan Shineという団体が行います。この団体は他にもiCan DanceやiCan Swimというプログラムを障がいを持つ子どもたち向けに行なっています。iCan Bike (Bike camp) はカナダから始まり、今では全米で行われています。

5日間という期間は短いと感じましたが、ボランティアにとっても子どもたちにとっても、『5日間でBikeに1人乗れるようになる』という目標は実に明確だったので、結果的に全員がその目標を達成することが出来たのだと実感しています。この成功体験は、障がいをもつ子どもにとって貴重な経験だったと思います。出来ない事が出来る様になった時の喜びは、健常者も障がいを持っている子も同じだと強く感じました。そして国が違っても家族がわが子に注ぐ愛情も同じだと感じました。

体験談の続きはホームページで <http://weexchange.com/taikenki/tai-2018-ucp/>



Bike Campの様子。ボランティアは高校生から大学生や社会人まで。
アメリカは、さすがボランティア大国です。

安心のIGE現地サービス

アメリカには、マイナーの法律といって、18歳以下の未成年者を守る大変厳しい法律があります。

アメリカでは未成年者は、法律で定められた保証人がいないと、留学はできませんし、医者にもかかれません。もちろん、外出も出来ません。

このため、全ての高校留学生に対し、IGEが保証人になることによって、高校生や未成年者の留学を実現しています。IGEの本部がアメリカにある理由は、このためです。



空港に着いたら？

IGEスタッフが空港でお待ちしています。ホームステイに着いたら、ホストと一緒にオリエンテーションを行います。英語に自信が無い人でも、IGEスタッフが通訳をするので安心です。



Angels大谷選手の応援に行きました。
何と、3ランホームランを打ちました！（写真左）

医療ボランティアの内容

UCPでのボランティアは、一般的に

- 医療従事者（医者、OP, PT）のサポート
- オフィスのサポート
- Bike Campでの指導とサポート
- イベントなどのサポート

UCPの初日にオリエンテーションがあり、ボランティアの内容と日程などが説明されます。この時、提案したいことがあれば、プレゼンができるので、PowerPointや動画、そして現物などを使ってプレゼンテーションができます。



UCP内でのボランティアの様子



前田音羽さんのプレゼン



前田まなさんのプレゼン

プログラムの費用と事前準備

● 医療ボランティア+語学学校

- ✓ 2週間プログラム \$5,500
- ✓ 4週間プログラム \$6,500

● 医療ボランティアのみ

- ✓ 2週間プログラム \$4,900
- ✓ 4週間プログラム \$5,900

費用に含まれるもの

- ・ 医療ボランティア、プログラム費用
- ・ IGEオリエンテーション
- ・ 警察でのバックグラウンド・チェック（履歴調査）とボランティア登録
- ・ ホームステイ
- ・ 語学学校申込金と授業料（+語学学校のみ）
- ・ 空港送迎
- ・ UCP、及び語学学校とホームステイとの送り迎え
- ・ IGEによる現地サポート



以下の事前準備が必要です

■ 会話が必要です

医療系のボランティアは、患者と医師・スタッフの間に入って進めることになるので、英会話が必要です。最低限コミュニケーションができる英会話力は身につけておいてください。

■ 事前調査

トビタテに合格したら、UCPのホームページをよく読んで、UCPの業務内容の理解に努めてください。またBike Campの内容も読んで、積極的に参加できるようにしてください。

■ ツベルクリン反応テスト

ツベルクリン反応検査を受けてください。日本人は予防接種を受けているので反応が出ることがほとんどです。結果が陽性の場合は、レントゲンをとって結核でないという証明をしてもらってください。渡米の前までに済ませてください。

■ バックグラウンド・チェック Live Scan（渡米後）

16才以上の方は、ボランティアが始まる前に、警察署に行ってバックグラウンド調査をやるのが法律で定められています。全て、IGEがサポートしますのでご安心ください。

ロサンジェルスの日

土日の休日は、自由時間です。ホストファミリーと出かけたり、友達同士で出かけたり、ショッピングやスポーツなど、好きなことをして過ごしてください。

西海岸には沢山の観光スポットや有意義に過ごせるところがあります。



ビバリーヒルズ



Getty Museum

ポールゲッティ氏が、芸術、文化の向上と発展を願い、総合的なアートの空間として10億円の私財をかけて建設。入館無料。



ユニバーサル・スタジオ



ディズニーランド



サンタモニカ

Major League

ロサンゼルスには、二つの人気チームがあります。ロス・ダウンタウンを本拠地とする LA Dodgersと、オレンジカウンティを本拠地とする LA Angelsです。



Nationl Leagueの強豪Dodgers。カーショウ（写真左）はメジャー最高の投手と言われており、年棒は35億円。

2019年の活躍が期待されているマエケン（前田健太）。



IGE留学生の吉田元気君と
橋本あおいさん

2018年度の新人王に輝いた大谷選手がいる Angels。Angel球場は、フリーウェイを挟んでディズニーランドの向かいにある。





DREAM ON WITH IGE

www.weexchange.com, www.sportslink.us

(株) IGE アメリカ本部 2082 Business Center Dr., Suite 256, Irvine, CA 92612 USA

TEL: 949-863-1430, Email: info@weexchange.com

(株) IGE ジャパン 〒105-0004 東京都港区新橋1-18-21 第一日比谷ビル5階

TEL: 03-6868-5416, Email: info@weexchange.com
